

## 室蘭港で大規模地震・津波総合防災訓練を実施します

北海道開発局及び室蘭市（港湾管理者）は、国際拠点港湾である室蘭港において、関係機関・団体の参加による「令和4年度室蘭港大規模地震・津波総合防災訓練」を実施します。

今回の訓練により北海道開発局、室蘭市及び関係機関・団体の相互協力体制を確立するとともに、防災の重要性を再認識し、室蘭港を中心とする地域防災力の強化を図ります。

当日は、北陸地方整備局新潟港湾・空港整備事務所に所属する大型浚渫兼油回収船「白山（はくさん）」による、海上での油回収訓練や緊急支援物資輸送訓練などを行います。（訓練の詳細は【別紙1】参照）

また、訓練の翌日10月9日（日）10時00分～12時00分に、「白山」船内の一般公開も行います。（白山の概要等は【別紙2】参照）

### 記

1 日 時 令和4年10月8日（土） 14時00分～16時00分（2時間程度）

2 場 所 室蘭港入江地区耐震強化岸壁（室蘭市入江町1）（【別紙3】参照）

3 主 催 北海道開発局港湾空港部、室蘭開発建設部、室蘭市

4 その他 訓練は、どなたでも見学することができます。

取材を希望される報道関係者の方は、【別紙4】取材申込書にてお申し込みください。また、取材に当たっては、新型コロナウイルス感染予防対策として、マスク着用、手指消毒等についてご協力をお願いします。

天候の事情や新型コロナウイルス感染状況等により、訓練や一般公開を中止させていただく場合がありますので、ご了承ください。

【問合せ先】 国土交通省 北海道開発局 港湾空港部 電話（代表）011-709-2311

空港・防災課 空港調査・防災専門官 山口 和良（内線 5668）

北海道開発局ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/>



【取材申込】 国土交通省 北海道開発局 室蘭開発建設部 電話 0143-27-2101

室蘭港湾事務所 第1工務課長 賀川 智章

室蘭開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/mr/>



# 令和4年度 室蘭港 大規模地震・津波総合防災訓練

## スケジュール

●訓練内容につきましては、当日の天候等により変更する場合があります。

訓練項目	実施機関
開会式	
①避難訓練	・北海道警察 札幌方面室蘭警察署 ・室蘭港湾事務所 工事安全連絡協議会
②広域海上点検訓練	・第一管区海上保安本部
③油回収訓練	・北陸地方整備局
④被災状況調査訓練	・一般社団法人 港湾技術コンサルタンツ協会 ・北海道ポートエンジニアリング協会 ・NPO法人 北海道みなとの文化振興機構 (防災エキスパート) ・室蘭開発建設部 室蘭港湾事務所
⑤油拡散訓練	・室蘭海上保安部
⑥港湾巡視訓練	・室蘭開発建設部 室蘭港湾事務所
⑦航路啓開訓練	・一般社団法人 日本埋立浚渫協会 北海道支部 ・一般社団法人 日本海上起重技術協会 北海道支部 ・全国浚渫業協会 北海道支部 ・北海道港湾空港建設協会 ・一般社団法人 日本潜水協会 ・一般社団法人 海洋調査協会 ・室蘭開発建設部 室蘭港湾事務所
⑧漂流者捜索・救助訓練	・室蘭海上保安部 ・室蘭市消防本部
⑨緊急支援物資輸送訓練	・北陸地方整備局 ・陸上自衛隊北部方面隊 ・室蘭市 ・室蘭開発建設部 室蘭港湾事務所

閉会式

## 主催者

国土交通省北海道開発局港湾空港部、室蘭開発建設部、室蘭市(港湾管理者)

## 参加機関・団体

第一管区海上保安本部、室蘭海上保安部、陸上自衛隊北部方面隊、北海道警察 札幌方面室蘭警察署、室蘭市消防本部、一般社団法人 日本埋立浚渫協会 北海道支部、一般社団法人 日本海上起重技術協会、全国浚渫業協会 北海道支部、北海道港湾空港建設協会、一般社団法人 日本潜水協会、一般社団法人 海洋調査協会、一般社団法人 港湾技術コンサルタンツ協会、北海道ポートエンジニアリング協会、NPO法人 北海道みなとの文化振興機構(防災エキスパート)、室蘭港湾事務所 工事安全連絡協議会、北陸地方整備局

# 令和4年度 室蘭港 大規模地震・津波総合防災訓練

## プログラム



## 日時

令和4年10月8日(土) 14:00~16:00

## 場所

室蘭港 入江地区耐震強化岸壁(室蘭市入江町1)

# 令和4年度 室蘭港 大規模地震・津波総合防災訓練

## 訓練概要

### 目的

本訓練は、三陸沖北部を震源とする大規模地震及びこれに伴う津波の襲来による災害によって、港湾施設に被害が発生した場合の港湾機能の早期回復等に備え、関係機関との連携強化及び防災意識の向上を目的とした実動訓練を実施するもの。

### 訓練想定

- ▶ 令和4年10月8日(土)午後2時頃、三陸沖北部を震源とするマグニチュード8.3の地震が発生し、室蘭市で震度6弱の強い揺れが発生。
- ▶ 地震発生直後に大津波警報が発表され、最大5.3mの津波が襲来。その後、津波注意報に切り替わり、津波注意報が解除。

## 1 避難訓練

- 港湾を利用する一般市民や港湾労働者は、津波の襲来に備えて、日頃から避難場所や避難経路を確認しておく必要があります。
- 大津波警報が発令され、避難指示があったことを想定し、岸壁工事を行っている作業員が津波避難場所まで避難します。



## 2 広域海上点検訓練

- 津波が襲来すると、港湾施設、船舶及び貨物へ様々な被害を及ぼし、港湾活動に支障を来すこととなります。
- 津波による災害規模を把握するため、ヘリコプターにより、港湾施設の被害状況や油流出の状況把握を上空から調査します。



## 3 油回収訓練

- 大規模災害時に大量の油が流出した場合、海洋汚染の拡大防止のため、油防除の取組を進める必要があります。
- 大量の油が室蘭港に流出したことを想定し、北陸地方整備局所有の大型浚渫兼油回収船「白山」により油の回収を行います。



## 4 被災状況調査訓練

- 岸壁では、船舶の係留や荷物の積み卸しが可能かを確認するとともに、被災状況を踏まえ、応急復旧対策等の検討が必要になります。
- 目視点検で岸壁の被災が確認されたことを想定し、北海道開発局の要請に基づき、関係団体が被災状況の調査を行います。



## 5 油拡散訓練

- 大規模災害時において、港内に浮遊した揮発性の高い油は、油回収した後も取り切れず水面に残ってしまいます。このため、この油を放水や船の航走によって攪拌し揮発させる必要があります。
- 港内の海面上に油が浮遊している状況を想定し、巡視船による海面放水拡散及び巡視艇による航走拡散処理を行います。



## 6 港湾巡視訓練

- 津波が襲来すると、港湾施設に様々な被害をもたらすことから、早期に災害規模の概略を把握することが必要となります。
- 津波による港湾施設の被災を想定し、港湾施設に被害がないか、油流出や海底に障害物がないか、船舶による調査を行います。



## 7 航路啓開訓練

- 岸壁の高さを越えるような津波が襲来すると、埠頭に保管されているコンテナや貨物など、様々なものが港内に流出し、船舶航行の障害となります。
- 津波により港内に多くの障害物が流出していることを想定し、潜水士による障害物の特定、起重機船による除去作業及び除去後の海底調査を行います。



## 8 漂流者捜索・救助訓練

- 津波が襲来すると、被災した多くの人々が海を漂流することが想定されることから、人命救助のため、生存者の捜索や救助活動が重要となります。
- 津波により被災した漂流者をボートで捜索し、関係機関が連携して、救助を行います。



## 9 緊急支援物資輸送訓練

- 大規模災害時には、孤立した被災者に対し食料・生活用品等の支援物資を速やかに輸送する必要があります。
- 緊急支援物資を必要とする被災地域が発生したことを想定し、被害の無い耐震強化岸壁を使用して、船舶で運んできた緊急支援物資を関係機関の連携により輸送します。



※速やかに訓練を実施するため、実際の災害対応時と順序は異なります。

# しゅんせつ 大型浚渫 兼 油回収船 「白山(はくさん)」船内一般公開

- 「白山」は、港の機能を守るための浚渫を行うほか、平成9年のナホトカ号油流出事故のような大型タンカーなどから流出した大量の油などを海上で回収する機能などを有しており、国土交通省が所有する3船のうち、北陸地方整備局新潟港湾・空港整備事務所に所属する船舶です。
- 「白山」は、平成30年9月6日に発生した北海道胆振東部地震において、被災地支援のため、苫小牧港東港区で緊急支援物資輸送や入浴・洗濯・給水・給油支援を行いました。

## 「白山」諸元・機能

- 船体
  - 総トン数/4,185t
  - 全長/93.9m
  - 全幅/17.0m
- 浚渫
  - 泥艙容量/1,380<sup>m</sup>
- 油回収装置
  - 回収油水槽容量/1,530<sup>m</sup>

写真:北陸地方整備局 新潟港湾・空港整備事務所



見学無料  
事前申し込み  
不要です

## 公開日時

- ◆令和4年10月9日(日)
- ◆公開時間 10時00分～12時00分  
(受付開始9時50分、最終受付11時40分)
- ◆場所 室蘭港入江地区耐震強化岸壁

- ・天候により、やむを得ず公開を中止する場合があります。
- ・室蘭港耐震強化岸壁の一般公開受付までお越しく下さい。
- ・船内は段差が多いため、サンダルやかかと(ヒール)の高い靴などでの乗船はご遠慮ください。
- ・新型コロナウイルス感染症対策のため、マスク着用と受付時の手指消毒へのご協力をお願いいたします。



「国土地理院の電子地形図(タイル)に会場案内を追記して掲載」

### 会場案内図



「国土地理院の電子地図(淡色地図)を加工、会場案内を追記して掲載」

### 会場詳細図



「国土地理院の電子地形図(タイル)に会場案内を追記して掲載」

## 【別紙 4】

国土交通省北海道開発局

室蘭開発建設部 室蘭港湾事務所 第1工務課長 賀川 宛て

申込先（FAX） 0143-27-4391

### 『室蘭港大規模地震・津波総合防災訓練』 取材申込書

取材を希望される報道関係者の方は、本申込書に必要事項を記入の上、FAXにてお申し込みください。

申込締切は、10月4日（火）です。

申込日： 月 日

会社名及び部署	
取材者名	
連絡先（TEL）	
メールアドレス	